



横浜市主催・セミナー開催のお知らせ

横浜市内病院向け

会場 or オンライン の
ハイブリッド開催

医療DX・AI

活用セミナー

現場のリアルな事例から学ぶ、
明日から使えるDXのヒント



病院DX 実践事例の紹介

DX・AI活用を進める
病院の事例を紹介



市内病院の声から 作成したガイドの紹介

市内病院向け
DXアンケート結果も紹介



最新ソリューション ミニ展示会の開催

紹介事例に関連する
ソリューションを
会場内で見て・聞ける

2026.

11.26(木)

14:00-17:00

開場 13:30 | ミニ展示会 16:00-17:00

会場参加

定員 50 名



そごう横浜店 9階

市民フロアミーティングルームA

| 横浜市内西区高島2-18-1：横浜駅東口より徒歩約3分

オンライン参加

定員 100 名



Zoomウェビナー

※ ミニ展示会はオンラインの配信対象外になります。

参加無料・事前申込制（先着順）

▼お申込フォームはこちら



申込期限
11月20日(金)

※同一病院から複数名参加される場合は、
お一人ずつお申込みください。

詳細は裏面をご覧ください ▶

● 登壇医療機関・事例概要

事例発表 ①

独立行政法人地域医療機能推進機構 横浜中央病院

所在地	神奈川県横浜市中区
病床数	230床
主な機能	急性期医療

記録の負担を減らし、 人と向き合う看護へ



横浜中央病院では音声入力・生成AIによる看護記録作成支援システムを導入し、業務効率化のみならず看護の質向上を目指しています。クラウド型AI導入までの道のりも含めた事例を紹介。

事例発表 ②

医療法人大誠会 内田病院

所在地	群馬県沼田市久屋原町
病床数	99床
主な機能	回復期・慢性期医療

60点からはじめる、 慢性期病院のAI活用



内田病院では生成AIを活用した医療文書作成支援システムを導入。ベンダと協力し、長期にわたる患者経過の把握など、慢性期医療の特性に合わせて機能・活用方法を改善した事例を紹介。

● ミニ展示会

業務効率化に関連する最新ソリューションを、セミナーのあと直接見て、聞ける場を用意します。セミナーとあわせてぜひご参加ください。

展示ソリューションのイメージ※



院内情報連携



病棟見守り効率化



音声入力・AI活用



【横浜市HP】
セミナーページ

※ 掲載しているソリューションはあくまでイメージです。
実際にミニ展示会に参加するベンダは確定次第、横浜市のHPに掲載予定です。上記二次元コードからご覧ください。

● プログラム

- 開会のあいさつ
- セミナーの背景・目的、横浜市内病院向けアンケート結果の紹介
- 事例発表①（登壇：横浜中央病院）
- 事例発表②（登壇：内田病院）
- DX・AI活用推進ガイドブックの紹介（DX・AI導入事例、ICT導入効果のかんたん試算ツールの紹介）
- ベンダによるソリューション紹介
- 閉会のあいさつ
- ミニ展示会（自由参加）

本セミナーは、横浜市が委託し、株式会社NTTデータ経営研究所が実施する「医療DX・AI活用による業務効率化推進業務委託」の一環として開催します。

セミナーに関するお問い合わせ先：
株式会社NTTデータ経営研究所 ライフ・バリュー・クリエイションユニット
yokohama-hosp-survey2026@nttdata-strategy.com
事業に関するお問い合わせ先：
横浜市医療局地域医療課
TEL:045-671-2993 / MAIL:ir-ch-jinzai@city.yokohama.lg.jp

本ポスターのイラストはデジタル庁「イラストレーション・アイコン素材」を元に、医療分野で利用可能なイラストとして要素を追加した上で作成しています。（https://www.digital.go.jp/policies/servicedesign/designsystem/Illustration_Icons/terms_of_use）